

❁ 春休み長期貸出はじまります
3月15日(木)～4月12日(木)まで借りられます
冊数制限無し

2006年度の貸出統計



◆ 新刊ブックレビュー ◆

「ラスト・イニング」あさのあつこ

いよいよ映画公開！巧を演じるのは難しそう。「バッテリー-VI」の終わり方が物足りなかった方へ朗報です！「バッテリー」のひねくれもの、瑞垣の目を通して語られる、彼らのその後の物語。

2006年度相可ベスト10の発表！！

1位 / 18回

☆「図書館戦争」有川浩

前代未聞。戦う図書館司書の物語。図書館の自由が侵される時、我々は団結して、あくまで自由を守る。ハイテンションで体育会系けどちょっとぶり恋愛もあり。この本を熱烈に愛してくれる読者がいます。この本を読めば司書の仕事がわかるかも・・・？

☆「夜市」恒川光太郎

夜市では望むものがなんでも手に入るという。子ども時代に夜市に迷い込んだ裕司は「野球の才能」と引き換えに「弟」を手放してしまう。裕司は弟を取り戻すため再び夜市に足を踏み入れる。第12回日本ホラー小説大賞受賞作。

☆「あおぞら」星野夏

中学2年のとき、あの事件が起きて、世界が終わった。裏切り、レイプ、恋人の死——すべてを乗り越えた18歳・女の子の本当の話。

4位

❁「死神の精度」伊坂幸太郎

苗字が町や県の名前で音楽好き、言動がどこかズレている・・・そんな人がいたら死神かもしれません。「俺が仕事をするといつも雨が降るんだ」死神が出会った6つのお話。

❁「東京タワー」リリーフランキー

映画にドラマにと絶好調なリリーさんとおかんの話。みんな、おかんは大切にしようね。

6位

◆「天使がくれたもの」Chaco / ◆「君がくれたもの」Chaco

お互いを想い合いながらもすれ違ってしまふ・・・思わず涙ぐんでしまうケータイ小説。

8位

♣「パズル」山田悠介 / ♣「太陽と月」Chaco /

♣「ハリー・ポッターと謎のプリンス」J.K.ローリング / ♣「teddybear」べあ姫

*ひとこと...2006年はハリーポッターイヤー(ハリポタ新刊が出る年)だったのにも関わらず意外にも新しい顔ぶれが上位に進出！「図書館戦争」は「図書館内乱」「図書館危機」と続き次の第4弾で終わるそうです。危機の次にはなにが来るのでしょうか。図書館員仲間の間でもファン多し！です。